



うがよほど考えたことなのです。これは信念といつてもよい。牛がたくさんいる牧場には、命のいとどなみの場所なんです。あの大きな身体のおが全さたり死んだりして、わたしたち人間を苦しめたってこれているんです。そのこと、すなわち命の尊厳を伝えるはかなき。命というものが弱々しくなっている時代だからこそ、本来の命を感じさせてやりたいんです。今とは、大切なものですよ。自分の命も大切だけど、すべての命が大切なんです。学校で、そのことをきかんと教えられますか。学びたかったら、牧場にくればいいんです。多田川さん、もうすぐ、の牧場に子供たちがたくさんやってくるんですよ。うちの正人が、さうそう学校でなにかあったようですよ。なんです、わたしはそこにも「中」に友達がいまいますから、なんでもあかしてしまおうんですよ。その「中」がうつくしいっていい時は、なんでも知ってしまおうのほうがいいが、だいたいこうだ。今後はすべてうまく進んでいきますよ。楽しんでしてくださいよ。

それから一人の奥は抱きあつたまま、でたらめな踊りをした。父が大きき言葉を歌いはじめた。

出典：立松和平『酪農家族2 牧場の猫』河出書房新社、2000年、表紙、114頁。

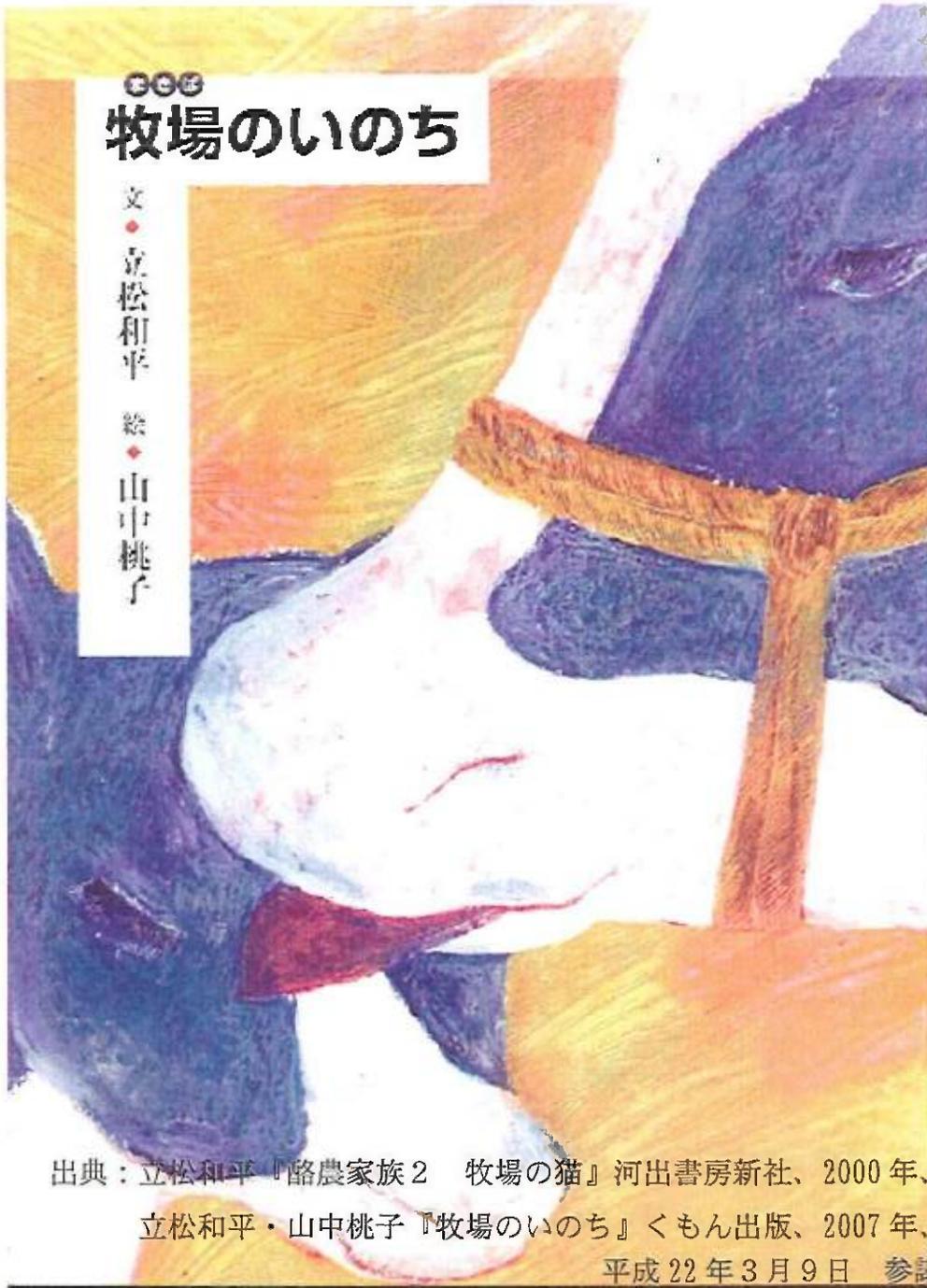
平成22年3月9日 参議院予算委員会 自由民主党・改革クラブ 山田俊男 提出資料

河出書房新社 定価 [本体750円] (税別)



牧場のいのち

文・立松和平 絵・山中桃子



出典：立松和平『酪農家族2 牧場の猫』河出書房新社、2000年、150頁。

立松和平・山中桃子『牧場のいのち』くもん出版、2007年、表紙。

平成22年3月9日 参議院予算委員会 自由民主党・改革クラブ 山田俊男 提出資料

て、ママは馬を地面にはけ、蹄を洗って、「三匹馬」を折れて曲りそよ
に寝させた。どうとうママは「おち」が「おち」だったのだ。

拍子がおき上がった。なんども数えきれないほど見ているはずなのに、
正夫はつられて友達といっしょに拍手をしていた。羊牛が立ち上がった時、
正夫はみんなといっしょに感動して涙を流していたのだ。ママはすぐに馬
をはいぬ、母親の背に抱いていた。それからのことを数回たせてもらって、
に乳を飲みはじめたのだ。

「きあま、おちちゃん、おちちゃん、わたしは正夫正夫の父親です。
みんな手を洗っていらっしやい。よく三匹つてくれたおちをあげます
よ。」

夕、ライボックスを世帯に二個さした父が、歌うようにかろやかにリ
ズムでいった。正夫と若菜がみんなを手洗いで帰って行く。朝をつくっ
て手を洗い、もじつてきた子から順番に父からアイスクリームをもらう
のだった。正夫も若菜も友達といっしょにならび、ラベルのない、人用の
小さなプラスチック容器にはいったアイスクリームをもらった。

主な農業・農村体験関連予算の推移

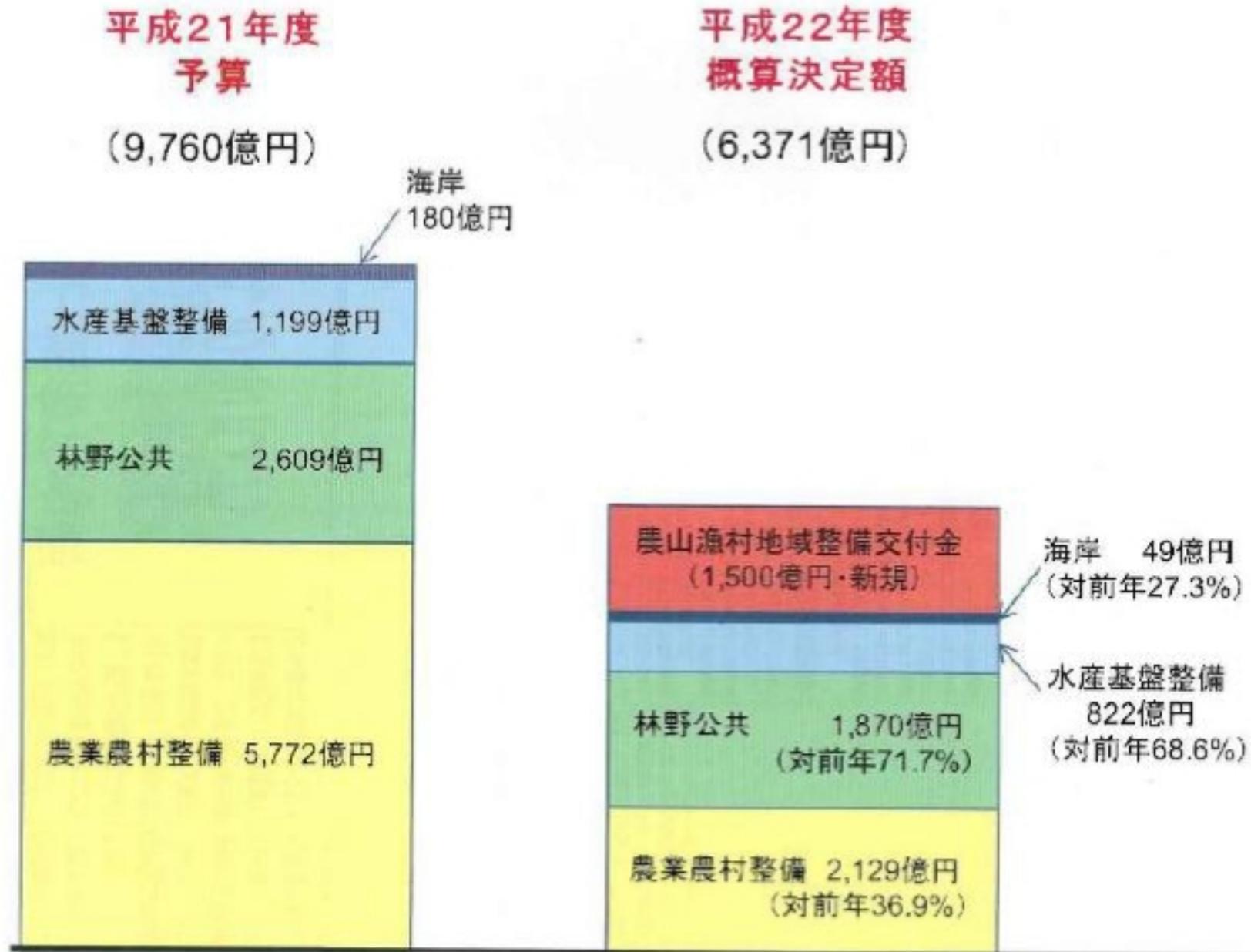
(単位:百万円)

子ども農山漁村交流事業プロジェクト関連

	農業・農村体験関連事業の内容	左記の内容を含む項目名	20年度	21年度	22年度			
			当初予算	当初予算	概算要求	事業仕分け	予算案	備考
農水省	小学生の宿泊体験の体制整備	子ども農山漁村交流プロジェクト対策交付金 (20年度:広域連携共生・対流等対策交付金)	973 (内数)	640	740	縮減	388	
	小学生の宿泊体験活動受入拠点施設の整備	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	30,546 (内数)	34,915 (内数)	31,084 (内数)	縮減	24,591 (内数)	
文科省	宿泊体験を通じた自然体験活動等の小学校の取組を補助	農山漁村におけるふるさと生活体験推進校	972	1,050	516	廃止	廃止	「農山漁村におけるふるさと生活体験推進校」は廃止されたが、同内容の事業は「豊かな体験活動推進事業」13,093百万円(内数)として措置される見込み。 ただし、概算要求時の516百万円よりは減額されたものと推定。
		豊かな体験活動推進事業	—	—	—	—	13,093 (内数)	
総務省	各地方公共団体等に対するPR	都市・農山漁村の教育交流による地域活性化推進等事業	16	16		—	3	
農水省	牧場・乳業ふれあい支援事業	学校給食用牛乳等供給推進事業	1,800 (内数)	1,800 (内数)	1,800 (内数)	縮減	廃止	「学校給食用牛乳等供給推進事業」は予算案で1,381百万円とされたが、牧場・乳業ふれあい支援事業は廃止。
農水省	教育ファームの推進	消費・安全対策交付金 (20、21年度:につぼん食育推進事業)	2,776 (内数)	2,602 (内数)	—	縮減	2,686 (内数)	項目「食育の推進」として縮減。交付金に含め予算案2,686百万円(内数)となったが、教育ファーム単体の予算は減額されたものと推定。

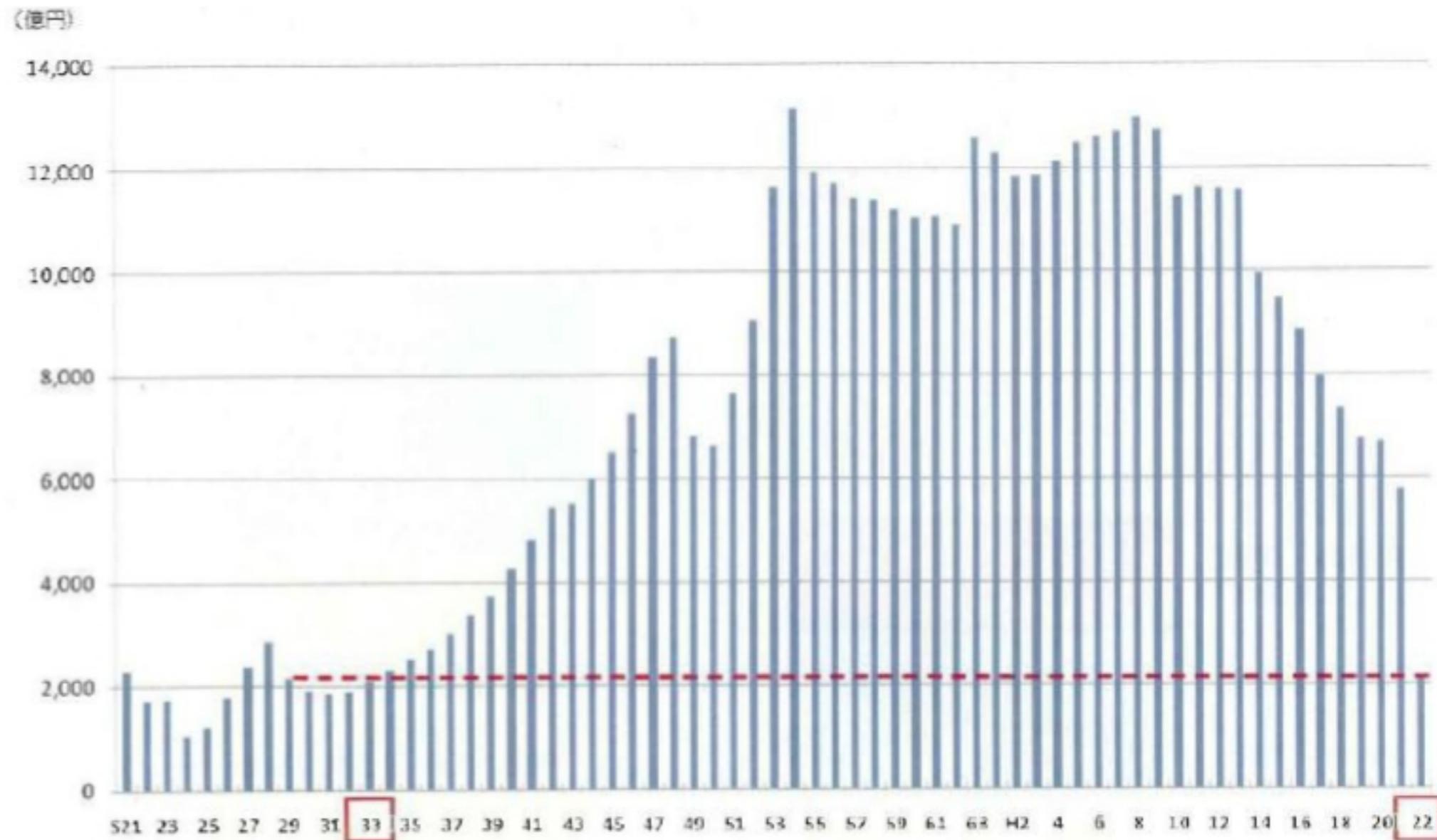
資料:農水省、文科省、総務省資料より山田事務所作成

農林水産公共予算（21、22年度）



資料：農林水産省資料より山田事務所作成

農業農村整備事業費の推移（19年ベース現在価値後）

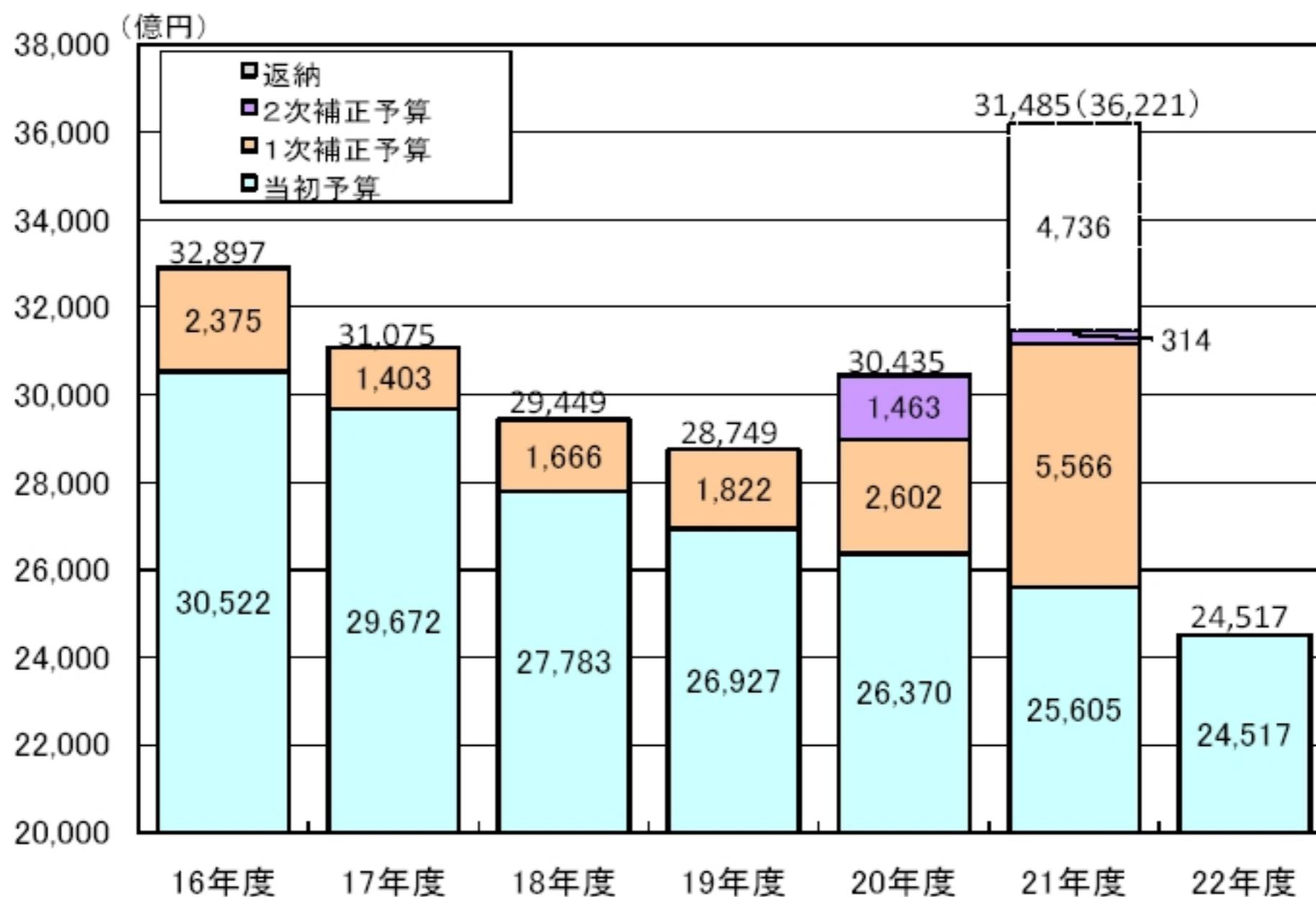


資料：農林水産省資料より山田事務所作成

注1 金額は、当初予算（国費）による

2 金額は、平成19年度をベースとして現在価値に換算

近年の農林水産予算



資料：農林水産省資料より山田事務所作成